

# 教育委員会定例会事項書

令和5年1月11日(水)  
9:30～ 教育委員室

## 1 開会宣言

議事録署名者 北 野 委 員

## 2 前回定例会審議結果の確認(別紙参照)

## 3 請 願

請願の処理について

## 4 議 題

議案第 56 号 令和4年度三重県一般会計補正予算(第9号)(教育委員会関係)について

## 5 報 告 題

報告 1 令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」及び「三重県教育委員会特別感謝状」贈呈について

## 6 閉 会 宣 言



## 前回定例会の審議結果

### 1 日時

令和4年12月15日(木)

開会 9時30分

閉会 9時56分

### 2 場所

教育委員室

### 3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 木平教育長、大森委員、北野委員、栗須委員、富樫委員

議事録署名者 大森委員

### 4 採択議案の件名

議案第54号 公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則案

議案第55号 職員の人事異動(県立学校)について

### 5 請願陳情の付議の結果

請願12 三重県立高等学校における完全下校時間の設定を求める請願について

請願13 三重県立高等学校における全選択科目の開講を求める請願について

請願14 校外模試の受験強制をなくすことを求める請願について

請願12、請願13、請願14については不採択とする。

### 6 諸般の報告

報告1 令和4年度三重県優秀選手・指導者表彰について

### 7 その他会議において必要と認めた事項

該当なし



請願 15

全国学力・学習状況調査に関する請願について

請願について、別紙のとおり提出する。

令和5年1月11日提出

三重県教育委員会教育長 木平 芳定



# 請 願 文 書 表

教育委員会

| 受付番号 | 受付年月日     | 件名及び要旨                                                                                                                                           | 請願者                                                   | 教育長の意見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 請15  | 令和4年8月25日 | <p>(件名)<br/>全国学力・学習状況調査に関する請願書</p> <p>(要旨)<br/>全国学力・学習状況調査の実施について、三重県では「抽出式にする」または「数年に一度の実施にする」のいずれかにすること。<br/>また、教員が授業に力を注ぐことのできる環境を整備すること。</p> | <p>みえ教育ネットワーク教員ユニオン<br/>委員長 大原 敦子<br/>三重県津市寿町7-50</p> | <p>全国学力・学習状況調査は、学習指導要領に基づいた内容で出題される教科に関する調査と、生活習慣や学習習慣等に関する調査から構成されています。</p> <p>毎年、該当学年の全児童生徒が本調査に参加することで、学校や学級だけでなく、児童生徒一人ひとりの状況を把握し、個に応じた指導や授業改善、家庭での生活習慣や学習習慣等の改善に向けた働きかけにつなげることができます。</p> <p>このことから、本調査は、毎年及び悉皆で実施する必要があると考えています。</p> <p>本県では、国や県の定数を活用し、児童生徒一人ひとりの実態や各学校の課題に応じたきめ細かな教育を推進し、基本的生活習慣や学力の定着・向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の影響がある中においても、安全で安心に学べる環境を確保するため、30人学級等の少人数学級編制と特定の教科における少人数授業の両面で取組を行っています。</p> <p>学校現場で様々な課題に対応するため、教育課題に応じた教員の配置や、児童生徒や保護者の心理的ケアを行うスクールカウンセラー(SC)、福祉機関との連携を行うスクールソーシャルワーカー(SSW)などの専門的知識を有する人材の効果的な配置を進めています。</p> <p>また、学習指導員やすべての公立学校に配置したスクール・サポート・スタッフ等により、授業支援や教材の印刷、提出物の受取・確認などの業務について教員のサポートを行っています。</p> <p>このように、学校の美状や課題を踏まえて、効果的な教職員配置に努めているところです。</p> <p>以上のことから、本請願については不採択といたしたい。</p> |

2022年8月25日

三重県教育委員会教育長 木平 芳定 様

## 全国学力・学習状況調査に関する請願書

請願者 みえ教育ネットワーク教員ユニオン  
委員長 大原 敦子  
住 所 三重県津市寿町7-50 (みえ労連内)  
電 話 059-223-2615 (みえ労連)

### 1 請願の要旨

全国学力・学習状況調査の実施について、三重県では「抽出式にする」または「数年に一度の実施にする」のいずれかにすることを求めます。また、教員が授業に力を注ぐことのできる環境の整備を求めます。日本国憲法第16条および請願法に基づき、請願いたします。

### 2 請願の理由

全国学力・学習状況調査は行政調査の1つであり、ここから出された結果はこれまでの施策の検証や、今後の施策改善を行うための参考に用いられます。現在、全国学力・学習状況調査は三重県に限らず毎年、悉皆で実施されています。しかし調査では毎年同じ課題が浮き彫りになっているのであり、力を注ぐべき事柄は明らかになっているわけですから、そもそも毎年、悉皆で行う必要性がありません。

本年度の全国学力・学習状況調査の結果を受けて、今年7月29日の定例記者会見の中で、木平教育長が「2学期以降の授業を改善したい」と述べられたことが報じられました(7月30日付け「伊勢新聞」)。しかし全国学力・学習状況調査の結果は全国的に横並び状態であり、三重県においても全国平均と大差がない結果が上がっています。木平教育長が三重県の教育が他の自治体よりも劣っているとお考えのようで、日々真剣に児童生徒の教育に携わっている私たち教員は報われない思いでいます。三重県と他の自治体との間に僅かな差はあっても、これが統計的に有意な差とは考えにくいです。

全国学力・学習状況調査の結果について三重県は他の自治体同様の傾向が出ているわけであり、課題はわかっています。そもそも任意の行政調査である全国学力・学習状況調査に毎年、悉皆で参加するまでもありません。そのため、全国学力・学習状況調査が任意参加の行政調査であることを踏まえて、これを三重県で実施する場合、「抽出式にする」または「数年に一度の実施にする」のいずれかにするので十分だと考えます。

ところで定例記者会見の中で、木平教育長は授業の改善について言及されていますが、それならばもっと教員が授業に専念できるようにしていただきたいと思えます。過去の団体交渉の中で、当組合は非常勤講師の勤務実態について「空き時間がないので、授業準備やテスト作り・採点ができない」と訴えました。そのことについて三重県教育委員会は「授業の合間があります」「テストについては正規の方にはしていただく例もあります」と回答しました。授業準備にかかるべき時間が任用形態によって異なるわけではありませんから、三重県教育委員会はどのような任用形態の教員であれ、授業準備は教室間移動の際の片手間程度のものでもいいと考えていることにほかなりません。授業をあまりにも軽視していると言わざるをえません。「授業のことを大切にしています」という形を示すために、研修を実施して、ますます現場から授業準備の時間を奪い、多忙に拍車をかけることはやめてください。それよりも教員が本当に授業に専念できる環境づくりをしてください。



請願16

「部活動ガイドライン」の公開について、市町教育委員会への通知発出を  
求める請願書について

請願について、別紙のとおり提出する。

令和5年1月11日提出

三重県教育委員会教育長 木平 芳定



請 願 文 書 表

教育委員会

| 受付番号 | 受付年月日     | 件名等                                                                                                                                       | 請願者                                                          | 教育長の意見                                                                                                                                                                         |
|------|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 請16  | 令和4年8月25日 | <p>(件名)<br/>「部活動ガイドライン」の公開について、市町教育委員会への通知発出を求める請願書</p> <p>(要旨)<br/>三重県内全市町教育委員会に対して、各市町教育委員会の「部活動ガイドライン」をインターネッット公開するよう<br/>に通知すること。</p> | <p>みえ教育ネットワー<br/>ク教職員ユニオン<br/>大原 敦子<br/>三重県津市寿町7-<br/>50</p> | <p>部活動を適切に運営するため、各学校においては、県や市町が策定した「部活動ガイドライン」や「部活動運営方針」に基づき、学校部活動運営方針を定め、部活動を実施しています。<br/>各市町における、部活動ガイドラインの公開方法については、各市町の判断に基づき行っているところ<br/>です。<br/>以上のことから、本請願は不採択としたい。</p> |

2022年8月25日

三重県教育委員会教育長 木平 芳定 様

「部活動ガイドライン」の公開について、市町教委員会への通知発出を求める請願書

請願者 みえ教育ネットワーク教職員ユニオン  
委員長 大原 敦子  
住 所 三重県津市寿町7-50 (みえ労連内)  
電 話 059-223-2615 (みえ労連)

1 請願の要旨

三重県内全市町教育委員会に対して、各市町教育委員会の「部活動ガイドライン」(名称は各市町教育委員会によって異なる)をインターネット公開するように通知を発出することを求めます。日本国憲法第16条および請願法に基づき、請願いたします。

2 請願の理由

部活動の過熱化が問題視され、2018年にはスポーツ庁、文化庁のそれぞれが「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定しました。三重県教育委員会におかれましても2018年3月には「三重県部活動ガイドライン」が策定され、その後改訂も行われてきました。

部活動の過熱化が問題があることは言うまでもありません。生徒にとっては過度の活動によって健康被害を受けることもありますし、学業面や生活面での支障が生じている場合もあります。部活動顧問をしている教職員にとっては、授業準備や学級経営、校務分掌といった本務をするのに必要な時間を逼迫する大きな要因が部活動指導です。過度の部活動はなんとしてもなくさなければなりませんし、そのためには部活動の休日や練習時間の実態が「部活動ガイドライン」に則った適正なものなのか、保護者を始めとした学校外部の方に知っていただくことが大切であると考えます。しかし、以下の表の通り、現時点では各市町教育委員会の「部活動ガイドライン」のインターネット上の公開状況は別紙の通りであり、どのような原則で部活動運営が行われているのかが学校関係者以外には知られないようになっている場合もあるようです。広くインターネットが利用されている現代において、「部活動ガイドライン」をインターネット上で公開しないという合理的な理由はないはずです。そこで、三重県内全市町教育委員会に対して、各市町教育委員会の「部活動ガイドライン」をインターネット公開するように通知を発出することを求めます。

〈別紙〉三重県内各市町教育委員会の「部活動ガイドライン」のインターネット公開の状況

\*インターネットで検索した結果をもとに公開の有無を示しています。実際には公開している場合もあるかもしれませんが、検索にヒットしない場合は非公開として取り扱っています。

| 教育委員会名    | 公開の有無          |
|-----------|----------------|
| 津市教育委員会   | 有              |
| 四日市市教育委員会 | 有              |
| 伊勢市教育委員会  | 有              |
| 松阪市教育委員会  | 無              |
| 桑名市教育委員会  | 有              |
| 鈴鹿市教育委員会  | 有 (運動部対象のもののみ) |
| 名張市教育委員会  | 有              |
| 尾鷲市教育委員会  | 有              |
| 亀山市教育委員会  | 有              |
| 鳥羽市教育委員会  | 無              |
| 熊野市教育委員会  | 有              |
| いなべ市教育委員会 | 有              |
| 志摩市教育委員会  | 有              |
| 伊賀市教育委員会  | 有              |
| 木曾岬町教育委員会 | 有              |
| 東員町教育委員会  | 有              |
| 菰野町教育委員会  | 有              |
| 朝日町教育委員会  | 有              |
| 川越町教育委員会  | 有              |
| 多気町教育委員会  | 無              |
| 明和町教育委員会  | 有              |
| 大台町教育委員会  | 無              |
| 玉城町教育委員会  | 無              |
| 度会町教育委員会  | 無              |
| 大紀町教育委員会  | 無              |
| 南伊勢町教育委員会 | 無              |
| 紀北町教育委員会  | 無              |
| 御浜町教育委員会  | 無              |
| 紀宝町教育委員会  | 無              |



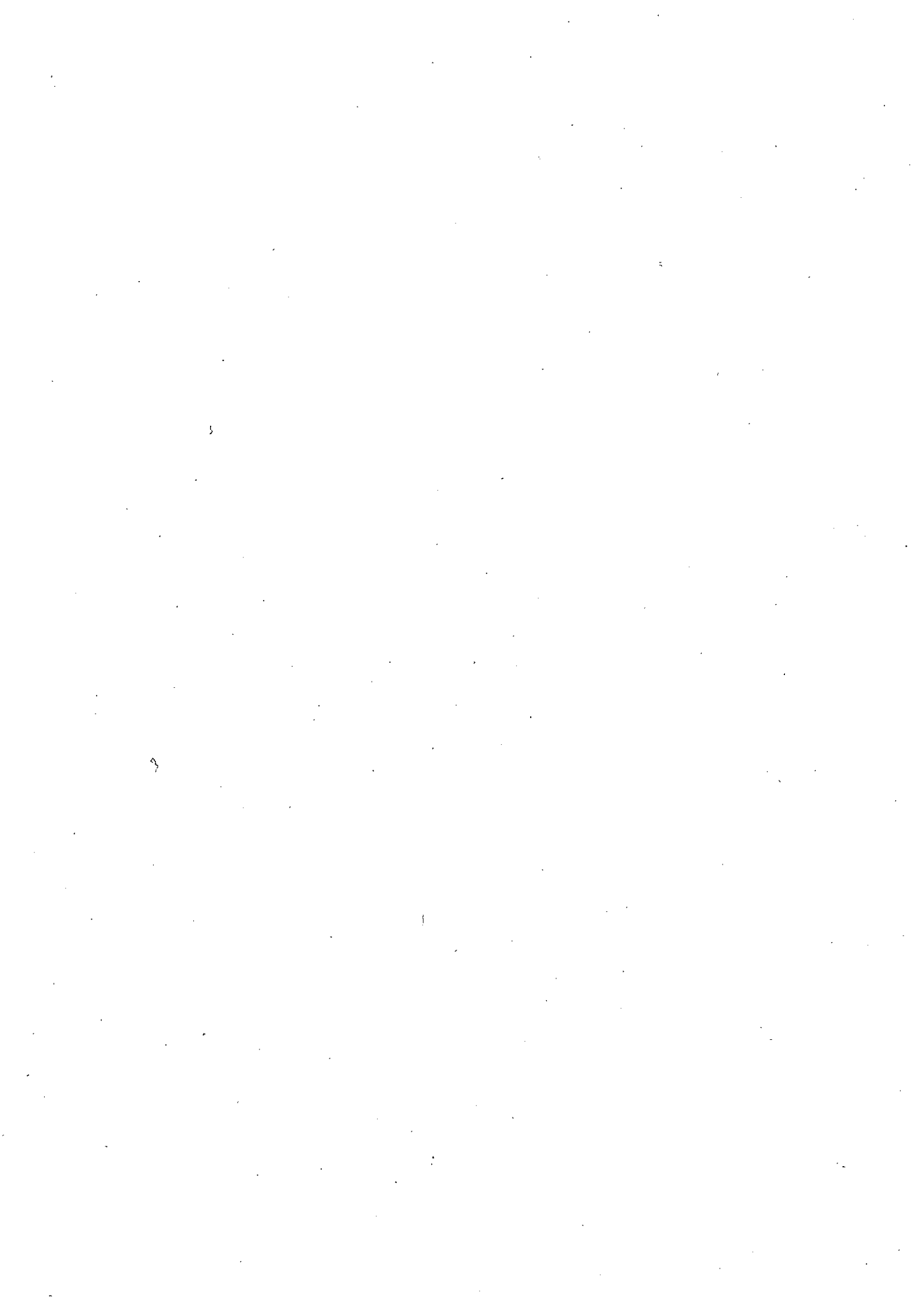
請願17

部活動の練習予定表のインターネット上での公開を求める請願書について

請願について、別紙のとおり提出する。

令和5年1月11日提出

三重県教育委員会教育長 木平 芳定





請 願 文 書 表

教育委員会

| 受付番号 | 受付年月日     | 件名等                                                                                            | 請願者                                                | 教育長の意見                                                                                                                                                                                              |
|------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 請17  | 令和4年8月25日 | <p>(件名)<br/>部活動の練習予定表のインターネット上での公開を求める請願書</p> <p>(要旨)<br/>各県立学校の部活動の練習予定表をインターネット上で公開すること。</p> | <p>みえ教育ネットワーク教職員ユニオン<br/>大原 敦子<br/>三重県津市寿町7-50</p> | <p>県教育委員会では、「県部活動ガイドライン」に基づき、「指導者は、年間計画・月間計画・日々の活動計画を立て、生徒や保護者に周知、理解してもらうこと」と示しており、各部活動では、練習予定等について、部員・保護者に周知しています。</p> <p>なお、周知の方法については、各部活動の判断に基づき行っているところですので、</p> <p>以上のことから、本請願は不採択といたしたい。</p> |

2022年8月25日

三重県教育委員会教育長 木平 芳定 様

## 部活動の練習予定表のインターネット上での公開を求める請願書

請願者 みえ教育ネットワーク教員ユニオン  
委員長 大原 敦子  
住 所 三重県津市寿町7-50 (みえ労連内)  
電 話 059-223-2616 (みえ労連)

### 1 請願の要旨

各県立学校の部活動の練習予定表をインターネット上で公開することを求めます。日本国憲法第16条および請願法に基づき、請願いたします。

### 2 請願の理由

部活動の練習予定表は各県立学校のそれぞれの部で部員に対して配付されていることと思います。これで部員には連絡がされていることにはなりますが、インターネットが普及している現代であるからこそ、インターネット上での練習予定表の公開はより便利になると考えます。

部員が練習予定表を持ち合わせていなかったとしても、インターネット上でそれが公開されていれば、スマートフォンで閲覧することができます。練習予定表を紛失した場合であっても、ダウンロードすることができます。また、学校で生徒に配布したプリント類が保護者になかなか行き届かない場合もありますが、部活動の練習予定表がインターネットで公開されていれば、保護者にとっても練習予定が分かりやすく、部活動の際の弁当の準備等を行うのにも役立つと思います。このように、練習予定表をインターネットで公開するだけで利便性が高まると思いますので、ぜひやっていただけたらと思います。

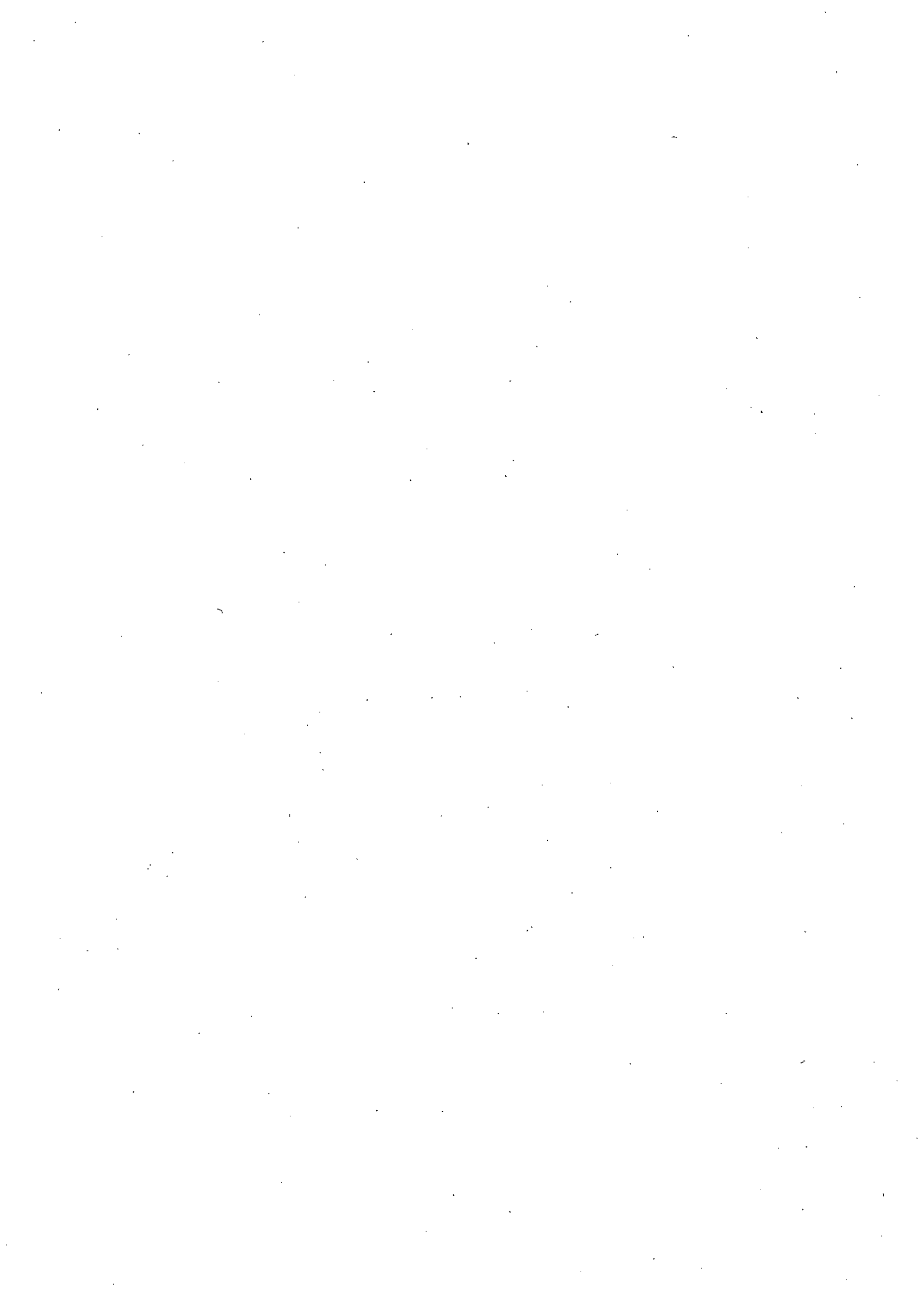
請願18

高校と中学生・保護者との情報交換等を希望者全員に対して行うことを求める請願について

請願について、別紙のとおり提出する。

令和5年1月11日提出

三重県教育委員会教育長 木平 芳定



# 請 願 文 書 表

教育委員会

| 受付番号 | 受付年月日     | 件名及び要旨                                                                                                                                 | 請願者                                                   | 教育長の意見                                                                                                                                                                                                                                    |
|------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 請 18 | 令和4年8月25日 | <p>(件名)<br/>高校と中学生・保護者との情報交換等を希望者全員に對して行うことを求める請願書</p> <p>(要旨)<br/>三重県立高等学校が中学生・保護者に対し、情報交換等を行う場合は、それに参加を希望する中学生・保護者全員を対象としたものにするこ</p> | <p>みえ教育ネットワーク教員ユニオン<br/>委員長 大原 敦子<br/>三重県津市寿町7-50</p> | <p>県立学校の教員が、生徒募集の件で中学校を訪問する場合、進路指導の担当教員や担任等と面会し、教育活動や部活動の内容等について説明しています。</p> <p>また、各高校では、中学生が高校のことを理解し、進路について考える機会となるよう、説明会(高校生活入門講座)を開催し、学校の魅力・特色等を説明したり、授業体験や部活動見学等の時間を設けており、興味・関心のある中学生が参加しています。</p> <p>以上のことから、本請願については不採択といたしたい。</p> |

2022年8月25日

三重県教育委員会教育長 木平 芳定 様

高校と中学生・保護者との情報交換等を希望者全員に対して行うことを求める請願書

請願者 みえ教育ネットワーク教職員ユニオン  
委員長 大原 敦子  
住 所 三重県津市寿町7-50 (みえ労連内)  
電 話 059-223-2615 (みえ労連)

### 1 請願の要旨

三重県立高等学校が中学生・保護者に対し、情報交換等を行う場合は、それに参加を希望する中学生・保護者全員を対象としたものにするを求めます。日本国憲法第16条および請願法に基づき、請願いたします。

### 2 請願の理由

今年7月11日付けで次の内容で「令和5年度三重県立高等学校入学者選抜の公正な実施について(通知)」が発出されています。その内容は次の通りです。

|                                                                                                                            |        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 令和4年7月11日                                                                                                                  |        |
| 各県立高等学校長 様                                                                                                                 | 高校教育課長 |
| 令和5年度三重県立高等学校入学者選抜の公正な実施について(通知)                                                                                           |        |
| このことについて、各高等学校において、入学者選抜事務を公正かつ適正に遂行するため、入学者選抜委員会を設置して準備を進めていただいているところです。                                                  |        |
| 入学者選抜に対する県民の関心は一層高まっており、いかなる疑念も持たれないよう、公正かつ適正な縫う学者選抜の実施に万全を期す必要があります。                                                      |        |
| ついては、中学生、保護者及び中学校関係者の誤解を招くことがないように、下記の事項について教職員に改めて周知徹底願います。                                                               |        |
| 記                                                                                                                          |        |
| 1 高等学校の教職員は、県内外を問わずスポーツや文化等の活動において実績等のある中学生及びその保護者に対して、勧誘は絶対に行わないこと。                                                       |        |
| 2 高等学校の教職員が県内外を問わず中学校を訪問し、中学生、保護者及び中学校関係者と情報交換等を行う際は、当該高等学校長が中学校長に連絡をして、中学校長の了承を得ること。                                      |        |
| 3 県外からの入学志願に係る保証人や志願者の下宿先の確保は原則として保護者が行うものとし、保護者から依頼があった場合などは、学校として下宿先や保証人に関する情報提供を行うことができる。なお、保護者の就職先や居住先を紹介・斡旋することはできない。 |        |

さて、この通知では前文において「いかなる疑念も持たれないよう」、また、「中学生、保護者及び中学校関係者の誤解を招くことがないよう」にすることを求めて教職員に対して3つの事項を周知徹底することを求めています。

この中の第1項で示された内容は、部活動の大会等において顕著な成績を収めるなどした中学生に対して、高等学校の部活動顧問による勧誘が行われないようにすることを禁じるものであり、入学者選抜が公正かつ公平に行われるために必要不可欠な事柄であるといえます。しかし、第2項の内容は入学者選抜が本当に公正で公平なものなのか「疑念」を持たざるを得ません。学校長同士や進路指導担当者同士で情報交換が行われるのであれば理解できますが、高等学校の教職員が特定の中学生や保護者と情報交換等をする必要があるとは考えにくいです。このようなやりとりを普通は「勧誘」というものであると考えますが、いったいここでの「情報交換等」というのはどのような目的で、どのような内容が行われるのでしょうか。それが実際に「勧誘」ではなく、「情報交換等」であったとしても、その「情報交換等」に呼ばれなかった中学生からしたら、呼ばれた同級生がその高等学校の入学者選抜において優位な立場にあると認識して当然であり、入学者選抜が公正・公平なものではないと感じるのが普通だと思います。したがって、高等学校の教職員が中学生やその保護者と情報交換等を行う場合は、中学3年生全員にそのことを周知するとともに、希望者全員が面談の場に参加できる機会を保障すべだと考えます。

我々は日々、学校現場で働いていますから、学校現場での様子については当然情報をいろいろ得ています。実際には「情報交換等」の実態が高等学校の部活動顧問による部活動への勧誘になっており、「入学してうちの部に入ってくれませんか」等と明示的な勧誘が繰り返し行われてきたことも当然ながら知っています。入学者選抜は受験生の人生に大きく関わるものであり、公平・公正に行われて然るべきものです。それを揺るがされることはあってはなりません。

以上の理由から、三重県立高等学校が中学生・保護者に対し、情報交換等を行う場合は、それに参加を希望する中学生・保護者全員を対象としたものにすることを求めます。





## 報告1

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」及び「三重県教育委員会特別感謝状」贈呈について

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」及び「三重県教育委員会特別感謝状」贈呈について、別紙のとおり報告する。

令和5年1月11日提出

三重県教育委員会事務局  
高校教育課長



令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」及び  
「三重県教育委員会特別感謝状」贈呈について

1 趣旨・目的

学校教育におけるキャリア教育を推進するため、職場体験やインターンシップ等により、児童生徒の勤労観・職業観の育成や学習意欲の向上に顕著な功績をあげた事業所に対し、職場体験等受入事業所三重県教育委員会感謝状（以下「感謝状」という。）及び職場体験等受入事業所三重県教育委員会特別感謝状「みえの人づくり応援隊」（以下「特別感謝状」という。）を贈呈するとともに、広く県民に周知する。

2 制度の概要

(1) 感謝状の贈呈

キャリア教育を推進するため、連続して5年以上インターンシップを受け入れるなど、一定の要件を満たした事業所に対して、「職場体験・インターンシップ等」部門と「デュアルシステム」部門の2つの部門に分け、感謝状を贈呈している。

※ デュアルシステムとは

高校と企業が連携し、学校での学習と企業での長期実習を組み合わせる仕組みである。年間を通じて一定の曜日に企業実習を行う方法と、2週間から2か月程度連続して集中的に企業実習を行う方法がある。

(2) 特別感謝状の贈呈

キャリア教育を推進するため、感謝状の贈呈を受けて以降、連続10年にわたってインターンシップを受け入れるなど、一定の要件を満たした事業所に対し、平成28年度から特別感謝状を贈呈している。

3 感謝状について

経済団体、県立学校、市町等教育委員会から推薦のあった「職場体験・インターンシップ等」部門21事業所、「デュアルシステム」部門8事業所の合計29事業所について、感謝状を贈呈する。（別紙1）

4 特別感謝状について

平成25年度に感謝状を贈呈した45事業所のうち、要件を満たす4事業所に対し、特別感謝状及び記念品を贈呈する。（別紙2）

5 感謝状贈呈式

(1) 期 日 令和5年2月7日（火）

(2) 時 間 13時00分～14時10分

(3) 会 場 三重県総合文化センター 小ホール

(4) 内容 趣旨説明

特別感謝状贈呈

感謝状贈呈

教育委員会教育長謝辞

(5) 実施形態

感謝状贈呈事業所の代表者及び推薦した学校関係者のみ来場し、それ以外の学校関係者はオンラインで参加する。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る宣言、措置等が発令された場合には、すべての参加者をオンライン参加とする。

感謝状「職場体験・インターンシップ等」部門

○表彰状贈呈事業所一覧

別紙1

21 事業所(50音順)

| 番号 | 事業所名           | 所在地  | 推薦団体                       |
|----|----------------|------|----------------------------|
| 1  | 株式会社SANKEI     | 鈴鹿市  | 石薬師高等学校                    |
| 2  | 株式会社三十三銀行 亀山支店 | 亀山市  | 亀山高等学校                     |
| 3  | 株式会社三立         | 桑名市  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所        |
| 4  | 株式会社フローラ       | 四日市市 | 特別支援学校<br>西日野にじ学園          |
| 5  | 株式会社丸和製作所      | 津市   | 稲葉特別支援学校                   |
| 6  | 株式会社ミクニ自動車     | 津市   | 津市教育委員会<br>(久居東中学校)        |
| 7  | 株式会社安田製作所      | 桑名市  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所        |
| 8  | 株式会社六晃電気産業     | 桑名市  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所        |
| 9  | 香良洲梨部会         | 津市   | 津市教育委員会<br>(香良洲小学校)        |
| 10 | GU津藤方店         | 津市   | 津市教育委員会<br>(久居東中学校)        |
| 11 | スギ薬局 久居新町店     | 津市   | 津市教育委員会<br>(久居東中学校)        |
| 12 | 西広農園           | 津市   | 津市教育委員会<br>(久居東中学校)        |
| 13 | 日研工業株式会社       | 桑名市  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所        |
| 14 | 日本ホーク株式会社      | 桑名市  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所        |
| 15 | 藤吉プラスチック株式会社   | 川越町  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所        |
| 16 | 松阪漁業協同組合 香良洲支所 | 津市   | 津市教育委員会<br>(香良洲小学校)        |
| 17 | まつぼっくり作業所      | 津市   | 津市教育委員会<br>(香良洲小学校)        |
| 18 | 諸戸(昭)農園        | 津市   | 津市教育委員会<br>(久居東中学校)        |
| 19 | やきもの工房 いちよう窯   | 伊賀市  | 伊賀市教育委員会<br>(霊峰中学校・西柘植小学校) |
| 20 | 有限会社三功         | 津市   | 津市教育委員会<br>(芸濃小学校)         |
| 21 | 有限会社友栄水産       | 南伊勢町 | 南伊勢町教育委員会<br>(南島中学校)       |

感謝状「デュアルシステム」部門

○表彰状贈呈事業所一覧

8 事業所(50音順)

| 番号 | 事業所名             | 所在地 | 推薦団体                |
|----|------------------|-----|---------------------|
| 1  | 家城石油株式会社         | 津市  | 白山高等学校              |
| 2  | 東プレ東海株式会社 東員本社工場 | 東員町 | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 |
| 3  | 花みやび             | 津市  | 白山高等学校              |
| 4  | マックスバリュ 一志店      | 津市  | 白山高等学校              |
| 5  | マックスバリュ 川口店      | 津市  | 白山高等学校              |
| 6  | やまちょう            | 津市  | 白山高等学校              |
| 7  | レストランみその         | 津市  | 白山高等学校              |
| 8  | わんわん美容モール        | 津市  | 白山高等学校              |

# 特別感謝状「みえの人づくり応援隊」

別紙2

## ○表彰状贈呈事業所一覧

## 4事業所 (50音順)

| 番号 | 事業所名                         | 所在地 |
|----|------------------------------|-----|
| 1  | 社会福祉法人 伊勢医心会<br>特別養護老人ホーム神路園 | 伊勢市 |
| 2  | 豊栄工業株式会社                     | 東員町 |
| 3  | ユニー株式会社 ピアゴ菰野店               | 菰野町 |
| 4  | リバーパーク真見管理組合                 | 津市  |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「職場体験・インターンシップ等」部門 (事業所名50音順)

| 番号 | 所在地  | 事業所名                  | 推薦団体等               | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                   |
|----|------|-----------------------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 鈴鹿市  | 株式会社<br>SANKEI        | 石薬師高等学校             | <p>10年以上の長きにわたり、推薦校2年生のインターンシップを年間3日受入れている。</p> <p>体験では、椅子の製造、梱包、出荷に係る作業から、挑戦することの大切さや、責任を持って取り組むことについて伝えている。</p> <p>また、1年生の企業見学の受入れや、授業への就職した卒業生を派遣など学校のキャリア教育を支援している。</p> |
| 2  | 亀山市  | 株式会社<br>三十三銀行<br>亀山支店 | 亀山高等学校              | <p>平成30年度から令和4年度までの5年間で、推薦校2年生のインターンシップを年間5日受入れている。</p> <p>体験では、店頭での実習や接客マナーについて指導している。</p> <p>預金、手形、小切手の取扱いに係る学習では、高校生でも理解しやすい方法を取り入れるなど、金融業に対する理解が深まる体験になるように工夫している。</p>  |
| 3  | 桑名市  | 株式会社<br>三立            | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | <p>平成29年度から令和元年度、令和3年度～令和4年度の5年間で、推薦校2年生のインターンシップを年間5日受入れている。</p> <p>体験では、土木・建設工事業について伝え、材料の取扱いについて指導している。</p> <p>また、インターンシップ等の成果発表会や意見交換会に参加するなど、学校のキャリア教育を支援している。</p>     |
| 4  | 四日市市 | 株式会社<br>フローラ          | 特別支援学校<br>西日野にじ学園   | <p>平成29年度から令和3年度までの5年間で、推薦校高等部1、2、3年生の就労体験を年間5日以上受入れている。</p> <p>体験では、植物活力液のボトル注入、梱包・配送準備作業の指導に加え、職場に必要なコミュニケーションの手段や方法について伝えている。</p> <p>また、令和元年度に1名、令和3年度に1名の採用実績がある。</p>   |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「職場体験・インターンシップ等」部門 (事業所名50音順)

| 番号 | 所在地 | 事業所名           | 推薦団体等               | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                                       |
|----|-----|----------------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5  | 津市  | 株式会社<br>丸和製作所  | 稲葉特別支援学校            | <p>平成27年度から平成28年度、令和2年度から令和4年度の5年間で、推薦校高等部2、3年生の就労体験を年間10日以上受入れている。</p> <p>体験では、ウレタンセット作り、段ボールの組立・解体、水耕栽培の種まき、植替え、収穫作業などを、生徒の様子を丁寧に観察しながら、説明や指導をしている。</p> <p>また、平成28年度に1名、令和3年度に1名の採用実績がある。</p> |
| 6  | 津市  | 株式会社<br>ミクニ自動車 | 津市教育委員会<br>(久居東中学校) | <p>平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、久居東中学校2年生の職場体験を年間3日受入れている。</p> <p>体験では、タイヤ、オイル、フィルターの交換作業や洗車などを指導している。</p> <p>また、自動車産業の現状や課題、仕事のやりがいについての講話やコミュニケーション能力向上の必要性について指導するなど、学校のキャリア教育を支援している。</p>       |
| 7  | 桑名市 | 株式会社<br>安田製作所  | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | <p>平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、推薦校2年生のインターンシップを年間5日受入れている。(※令和3年度は3日間の受入れ)</p> <p>体験では、ものづくりの大変さや楽しさを学べるよう、自社の金型製造技術を応用したステンレス製の名前プレート製作を課題として、設計図の製図や旋盤作業などを指導している。</p>                           |
| 8  | 桑名市 | 株式会社<br>六晃電気産業 | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | <p>平成28年度から令和元年度、令和3年度から令和4年度までの6年間で、推薦校2年生の職場体験を年間3日受入れている。</p> <p>体験では、電気配線の組み方や取り付け方法について、工事現場で作業するなど実際の作業に近い形で指導している。</p> <p>また、1・2年生を対象とした進路説明会に参加するなど、学校のキャリア教育を支援している。</p>               |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「職場体験・インターンシップ等」部門 (事業所名50音順)

| 番号 | 所在地 | 事業所名          | 推薦団体等               | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                             |
|----|-----|---------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9  | 津市  | 香良洲梨部会        | 津市教育委員会<br>(香良洲小学校) | 平成28年度から令和4年度までの7年間で、香良洲小学校3年生の体験学習を受入れている。<br>体験では、梨の受粉、摘果、誘引、袋掛けを指導するとともに、児童の作業を支援している。<br>また、全校生徒による収穫体験を受入れるなど、学校のキャリア教育を支援している。                                                  |
| 10 | 津市  | GU<br>津藤方店    | 津市教育委員会<br>(久居東中学校) | 平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、久居東中学校2年生の職場体験を年間3日受入れている。<br>体験では、接客やマネキンのファッションコーディネートなどを通じて、発想や感性を生かして仕事をする楽しさを伝えている。<br>また、仲間と協力して仕事をする大切さについての講話など、学校のキャリア教育を支援している。                    |
| 11 | 津市  | スギ薬局<br>久居新町店 | 津市教育委員会<br>(久居東中学校) | 平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、久居東中学校2年生の職場体験を年間3日受入れている。<br>体験では、お客様の立場を考えた販売接客業の業務を通じて、充実感や達成感が得られ、仕事をする楽しさにつながることを伝えている。<br>また、一緒に働く仲間との協調性の大切さについての講話など、学校のキャリア教育を支援している。               |
| 12 | 津市  | 西広農場          | 津市教育委員会<br>(久居東中学校) | 平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、久居東中学校2年生の職場体験を年間3日受入れている。<br>体験では、きゅうりの収穫やトマトの苗植えなどの農業体験を通じて、作物を育てることの大切さや仕事に向き合う姿勢を伝えている。<br>また、挨拶等の基本的な対応の大切さに触れ、コミュニケーション能力向上についての講話など、学校のキャリア教育を支援している。 |



令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「職場体験・インターンシップ等」部門 (事業所名50音順)

| 番号 | 所在地 | 事業所名              | 推薦団体等               | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                                      |
|----|-----|-------------------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13 | 桑名市 | 日研工業株式会社          | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | 平成29年度から令和元年度、令和3年度から令和4年度の5年間で、推薦校2年生のインターンシップを年間5日受入れている。<br>体験では、鋳物材料の取扱いや鋳物に使用する砂型の製作、配達について指導している。<br>また、インターンシップ等の成果発表会や意見交換会に参加するなど、学校のキャリア教育を支援している。                                   |
| 14 | 桑名市 | 日本ホーク株式会社         | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | 平成28年度から令和元年度、令和3年度から令和4年度の6年間で、推薦校2年生のインターンシップを年間3日受入れている。<br>体験では、農業用トラクターの耕うん爪の製造に関わるCADの入力方法や、NC旋盤の操作作業などを指導するとともに、社会人としての心構えを伝えている。<br>また、1・2年生を対象とした進路説明会に参加するなど、学校のキャリア教育を支援している。       |
| 15 | 川越町 | 藤吉プラスチック株式会社      | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | 平成29年度から令和元年度、令和3年度から令和4年度の5年間で、推薦校2年生のインターンシップを年間5日受入れている。<br>体験では、プラスチック加工に関わるCAD・CAMソフトウェアの取扱いや縦型フライス盤を使った基本加工について指導している。<br>また、インターンシップ等の成果発表会や意見交換会に参加するなど、学校のキャリア教育を支援している。              |
| 16 | 津市  | 松阪漁業協同組合<br>香良洲支所 | 津市教育委員会<br>(香良洲小学校) | 平成28年度から令和4年度までの7年間で、香良洲小学校5、6年生(令和元年度まで全学年)の体験学習を受入れている。<br>魚つかみ体験で使う魚の準備などを行うとともに、活動における児童の支援、指導をしている。コロナ禍でも、体験できるよう、活動内容を工夫して実施している。<br>また、香良洲漁港や沿岸漁業についての学習や海浜生物観察学習において、学校のキャリア教育を支援している。 |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「職場体験・インターンシップ等」部門 (事業所名50音順)

| 番号 | 所在地 | 事業所名            | 推薦団体等                          | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                                                                        |
|----|-----|-----------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 17 | 津市  | まつぼっくり作業所       | 津市教育委員会<br>(香良洲小学校)            | 平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、香良洲小学校5年生の体験学習を受入れている。<br>福祉体験として、作業の見学や利用者との触れ合いを通じて、人と人とのつながりの大切さや、差別を許さない生き方を伝えている。<br>また、合理的配慮や障がい者差別解消法についての講話など、学校のキャリア教育を支援している。                                                                 |
| 18 | 津市  | 諸戸(昭)農園         | 津市教育委員会<br>(久居東中学校)            | 平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、久居東中学校2年生の職場体験を年間3日受入れている。<br>体験では、梨やぶどうの収穫体験や対面販売体験を通じて、仕事のやりがいや楽しさなど、農業の魅力を伝えるとともに、津南警察署を訪れる活動を行うなど、進路選択を考える機会を提供している。<br>また、農業の基盤となる自然環境を守る講話など、学校のキャリア教育を支援している。                                    |
| 19 | 伊賀市 | やきもの工房<br>いちよう窯 | 伊賀市教育委員会<br>(霊峰中学校、<br>西柘植小学校) | 平成28年度から令和元年度、令和4年度の5年間で、霊峰中学校の職場体験を年間3日受入れている(令和4年度は年間2日)。加えて、令和3年度から令和4年度の2年間は、西柘植小学校3年生の体験学習を受入れている。<br>体験では、まき割りなどの準備、窯たき、製品の仕上げ作業を指導している。<br>また、働くことの意義や価値を気付けるような中学生への講話や、陶芸を始めたきっかけや楽しさについて小学生への講話を行うなど、学校のキャリア教育を支援している。 |
| 20 | 津市  | 有限会社<br>三功      | 津市教育委員会<br>(芸濃小学校)             | 令和2年度から令和4年度までの3年間で、芸濃小学校4年生の職場見学を受入れている。<br>給食の残飯が栄養のある土に変わる様子や、その土を使った農園を見学することで、リサイクルの大切さを学べる機会を提供している。<br>また、リサイクルに関する事後学習で講師を行うなど、学校のキャリア教育を支援している。                                                                         |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「職場体験・インターンシップ等」部門 (事業所名50音順)

| 番号 | 所在地  | 事業所名         | 推薦団体等                | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                                                    |
|----|------|--------------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 21 | 南伊勢町 | 有限会社<br>友栄水産 | 南伊勢町教育委員会<br>(南島中学校) | <p>平成28年度から令和4年度までの7年間で、南島中学校2年生の職場体験学習を年間3日受入れている。</p> <p>体験では、真鯛の養殖場のエサやりや、鯛のさばき方を指導するとともに、生徒の疑問を聞きとるなど、水産業の理解が深まるような説明を行っている。</p> <p>また、水産業(真鯛養殖)の発展の歴史や現状の講話をしたり、生徒のインタビュー取材を受けるなど、学校のキャリア教育を支援している。</p> |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「デュアルシステム」部門

(事業所名50音順)

| 番号 | 所在地 | 事業所名                    | 推薦機関                | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                        |
|----|-----|-------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 津市  | 家城石油株式会社                | 白山高等学校              | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>ガソリンスタンドでの給油の方法や、危険物の取り扱い方法とその危険性についての知識の指導を通じて、社会に出るために必要な知識、技術を習得させることで、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p>                             |
| 2  | 東員町 | 東プレ東海株式会社<br>東員本社<br>工場 | 桑名工業高等学校<br>桑名商工会議所 | <p>3年間で、推薦校2年生の企業実習を、年間を通じて15日受入れている。</p> <p>自動車板金部品の素材の取り扱いや、プレス加工作業(安全教育後)など、自動車部品に関連した作業を指導することで、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p> <p>また、インターンシップ等の成果発表会へ参加するなど、学校のキャリア教育を支援している。</p> |
| 3  | 津市  | 花みやび                    | 白山高等学校              | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>切り花や鉢花の管理、フラワーアレンジメント作成補助の指導を通じて、技術の習得をはじめ、社会に出るために必要な知識を習得させ、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p>                                         |
| 4  | 津市  | マックスバリュ志店               | 白山高等学校              | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>スーパーマーケットにおける販売の体験やバックヤードでの仕事、接客のノウハウ、レジの補助の指導を通じて、技術の習得をはじめ、社会に出るために必要な知識を習得させ、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p>                       |

令和4年度職場体験等受入事業所への「三重県教育委員会感謝状」贈呈推薦事業所一覧

「デュアルシステム」部門

(事業所名50音順)

| 番号 | 所在地 | 事業所名       | 推薦機関   | 学校への支援内容等                                                                                                                                                                          |
|----|-----|------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5  | 津市  | マックスバリュ川口店 | 白山高等学校 | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>スーパーマーケットにおける販売の体験やバックヤードでの仕事、接客のノウハウ、レジの補助の指導を通じて、技術の習得をはじめ、社会に出るために必要な知識を習得させ、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p>                         |
| 6  | 津市  | やまちょう      | 白山高等学校 | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>洋品の手入れ、呉服展示や旅行の斡旋チラシの作成、ギフト放送の補助などの指導を通じて、技術の習得をはじめ、社会に出るために必要な知識を習得させ、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p>                                  |
| 7  | 津市  | レストランみその   | 白山高等学校 | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>レストランの接客業務における、来客とのコミュニケーションや要望の聞き取り方、メニューの展示やチラシの作成、配膳補助などの指導を通じて、技術の習得をはじめ、社会に出るために必要な知識を習得させ、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p>         |
| 8  | 津市  | わんわん美容モール  | 白山高等学校 | <p>3年以上にわたり、推薦校3年生の企業実習を、年間を通じて17日受入れている。</p> <p>ペットショップにおける、来客とのコミュニケーションや要望の聞き取り方、ペットにストレスのない接し方、ケージの掃除やトリミングの練習などの指導を通じて、技術の習得をはじめ、社会に出るために必要な知識を習得させ、生徒の勤労観・職業観の育成に貢献している。</p> |

